

## 青木油脂工業株式会社

<https://blanon.co.jp>

本社 大阪市淀川区西中島 5-14-22 リクルート新大阪ビル 8F TEL: (06)4805-7008 FAX: (06)4805-7038  
東京支店 東京都千代田区岩本町 3-9-9 第一瀬野ビル 5F TEL: (03)6633-7094 FAX: (03)6633-7095

環境対応型 天然 n-C10 アルコール系非イオン界面活性剤

# アルフリーシリーズ

アルフリーシリーズは、ポリオキシアルキレン n-デシルエーテルからなる非イオン性界面活性剤です。従来のエチレンオキサイド付加物品と比較し、未反応の残存 n-デシルアルコールを低減させ、従来通りの浸透力・乳化力・生分解性等の特長を維持し、臭気の改善と刺激性を抑えた製品です。

### 1. 特長

- (1) 従来の n-デシル系品と比べ臭気がマイルドで界面活性能も優れています。
- (2) 優れた洗浄力、乳化力を有しています。
- (3) 生分解性が優れています。
- (4) 泡切れが良好です。
- (5) 低毒性・低刺激性です。

### 2. 一般性状

	アルフリー 30 <sup>※1</sup>	アルフリー 40 <sup>※1</sup>	アルフリー 50 <sup>※1</sup>	アルフリー 70 <sup>※1</sup>
外観(常温)	液状	液状	液状	液状
pH(1%aq)	6.0	6.0	6.0	6.0
曇点(1%aq、℃)	64 <sup>※2</sup>	67 <sup>※2</sup>	46	72
流動点(℃)	-15.7	-12.5	-1.4	9.3
HLB (D-1300相当品)	9.0 (D-1303相当)	10.5 (D-1304相当)	12.1 (D-1305相当)	13.2 (D-1307相当)
PRTR 指定物質	該当			

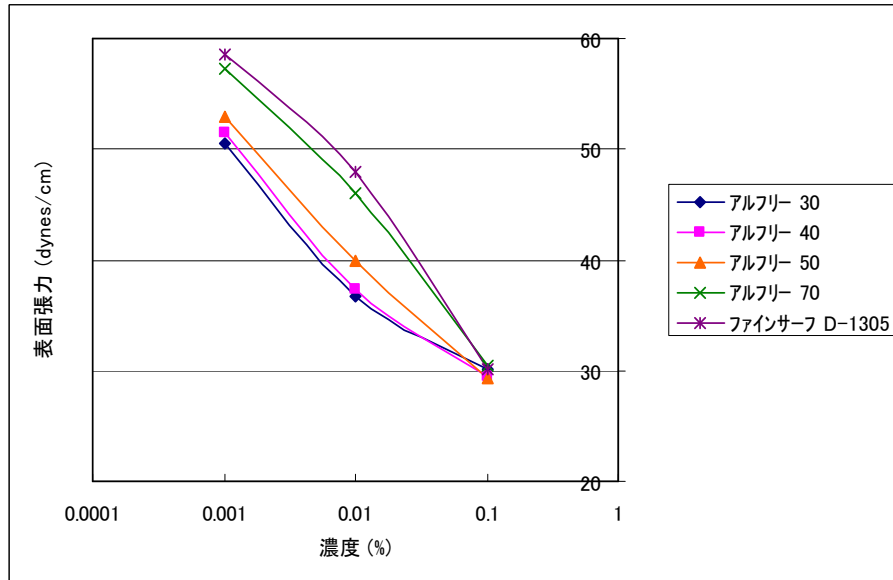
※1 受注生産品

※2 10%-(ジ)エチレン(α)リコールモノ(β)チルエーテル 25%水溶液にて測定

### 3. 界面特性

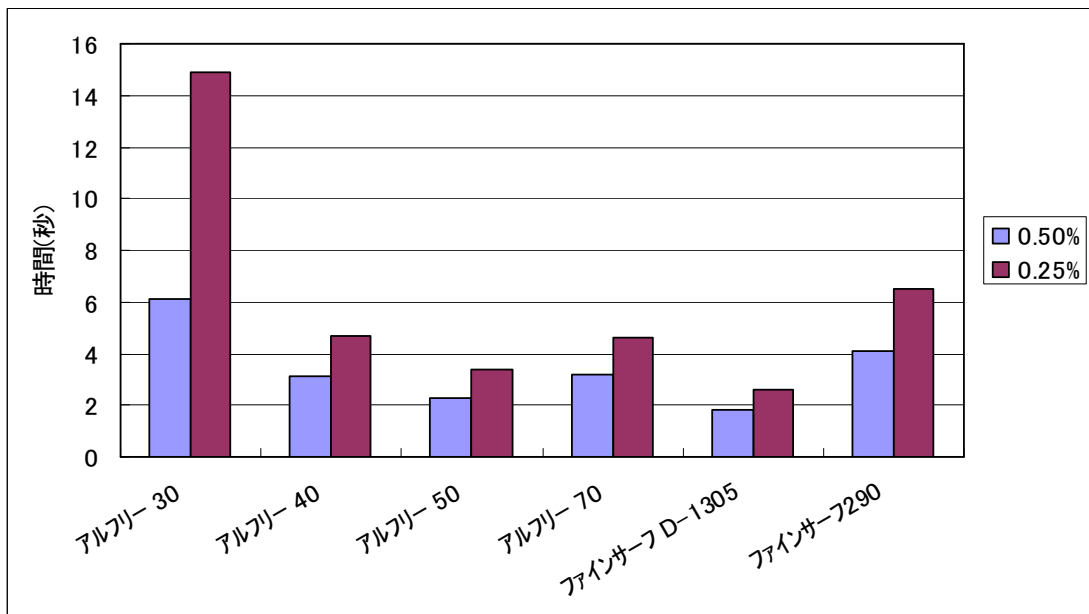
#### (1) 表面張力

(25℃デュヌイ法)



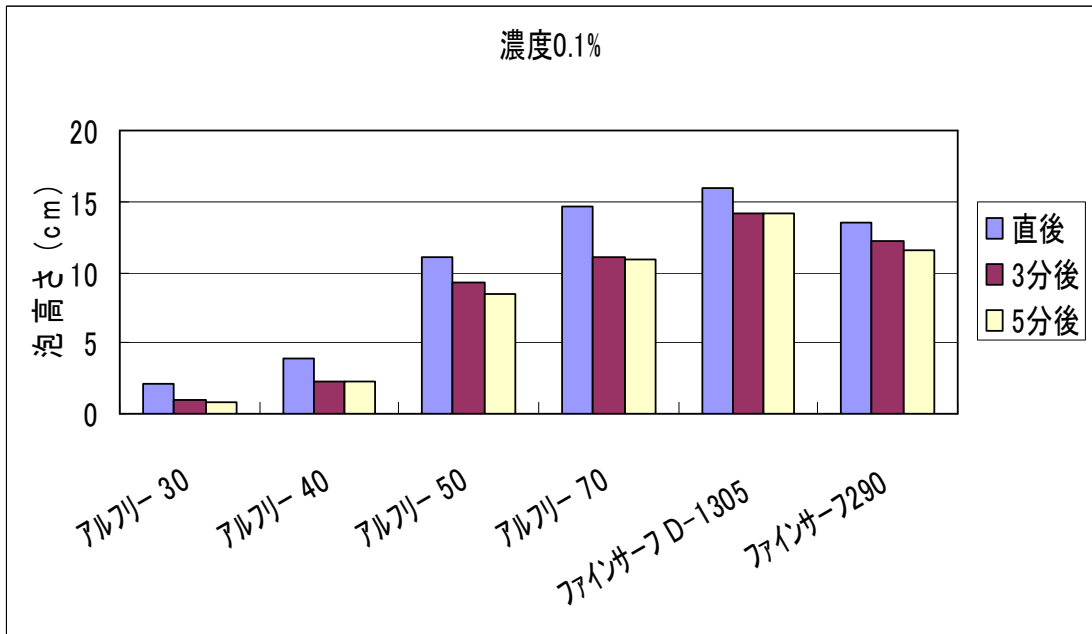
#### (2) 浸透力

(25℃キャンパスディスク沈降法)



(3) 起泡力

(25℃ロスマイルス法)



\* 各物理特性の測定値 \*

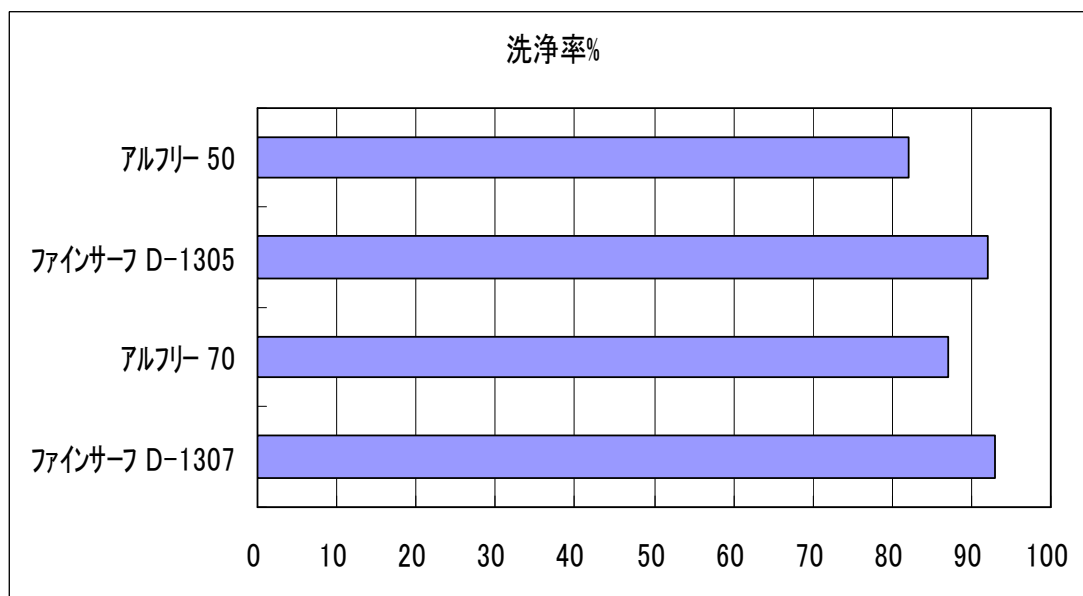
測定項目	表面張力 (dynes/cm)			浸透力 (秒)		起泡力 (cm)					
	0.1	0.01	0.001	0.5	0.25	0.10			0.01		
						直後	3分後	5分後	直後	3分後	5分後
アルフリー 30	30.2	36.7	50.6	6.1	14.9	2.1	0.9	0.8	1.2	0.5	0.2
アルフリー 40	29.4	37.4	51.5	3.1	4.7	3.9	2.3	2.2	1.9	0.6	0.5
アルフリー 50	29.3	40.0	52.9	2.3	3.4	11.1	9.3	8.4	2.0	0.6	0.6
アルフリー 70	30.4	46.0	57.2	3.2	4.7	14.7	11.1	10.9	2.4	0.8	0.5
ファインサーフ D-1305	30.2	48.0	58.5	1.8	2.6	16.0	14.2	14.1	3.9	2.7	2.4
ファインサーフ D-1307	31.0	48.5	59.0	2.7	3.4	15.0	13.5	13.7	3.2	1.8	1.4
ファインサーフ 290	-	-	-	4.1	6.5	13.5	12.2	11.5	4.5	3.8	3.5

#### 4. 水溶液性状 (25℃)

	界面活性剤濃度 (%)									
	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
アルフリー 30	LV	HL	HL	HL	HL	HL	L	L	L	L
アルフリー 40	L	L	L	L	HL	HL	HL	L	L	L
アルフリー 50	L	L	L	L	L	L	L	L	L	L
アルフリー 70	L	L	L	G	G	L	L	L	L	L
ファインサーフ D-1303	LV	HL	HL	HL	G	G	HL	L	L	L
ファインサーフ D-1307	L	L	L	L	G	G	L	L	L	L

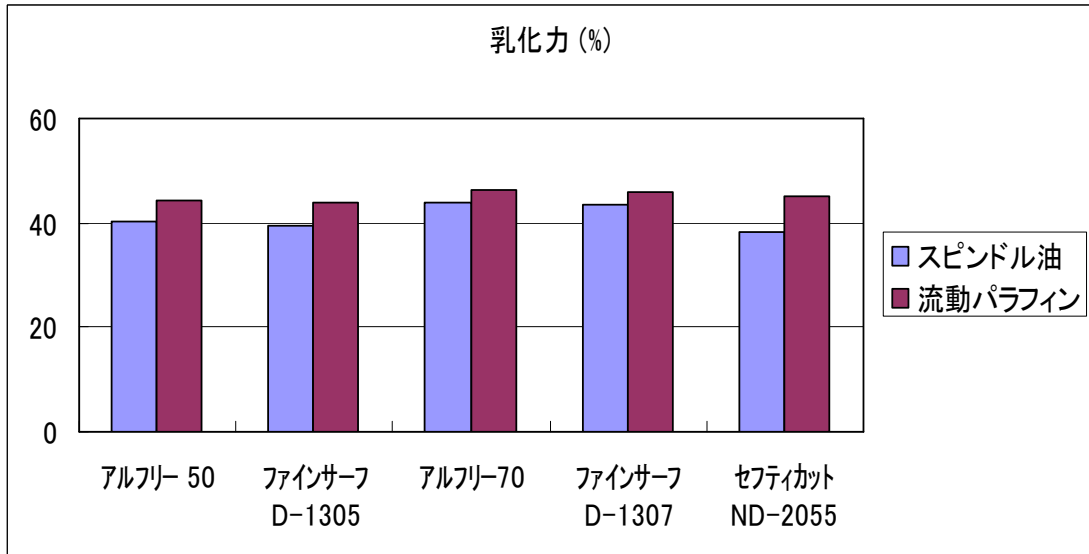
[性状の判定]L：低粘度均一液体、HL：高粘度液体、LV：外観白濁液体、G：ゲル化、F：固化

#### 5. 洗浄力



\*ファインサーフ290(セカンダリーアルコールEO9モル品)の洗浄率を100%とした場合の相対値

## 6. スピンドル油・流動パラフィンに対する乳化力



### 乳化力試験条件

- ・被乳化油：スピンドル油、流動パラフィン
- ・試験条件：被乳化油8g、乳化剤0.8gを目盛り付き試験管に採取し、30秒間タッチミキサーで攪拌後、蒸留水を加えさらに60秒攪拌する。
- ・乳化力評価：乳化力(%)=(乳化層 ml)/(乳化層 ml+離水層 ml)×10

## 7. 生分解性

活性剤濃度 1000 ppm JISK0102

	BOD値	COD値
アルフリー 30	770	650
アルフリー 40	610	680
アルフリー 50	680	710
アルフリー 70	650	710

## 8. 用途

アルフリーシリーズは、界面活性剤として優れた基本機能を示しているばかりでなく、残存原料アルコール量を低減することで臭気の改善・低刺激性という特長を有しています。その性能を生かして、一般洗浄用・業務用濃縮洗剤用途に限らず、精練剤・金属洗浄剤、防錆剤・紙パルプ油剤、皮革油剤等の各基材などの工業分野や、分散剤、乳化剤、その他、可溶化剤などの臭気が問題となる日用品・香粧品分野にもご利用いただけます。